

静岡市清水区感染症発生動向

2020年 9週 集計期間 2/24-3/1

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱					2									2
溶連菌感染症				1				2		1				4
感染性胃腸炎		2	6	3	6	3	4	4	4	5	3	8		48
水痘								1			1	1		3
手足口病														
伝染性紅斑									1					1
突発性発疹			1											1
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS												1		1
小児科Flu												1		1
小児科定点総数 61 増減 -51 前週比 54.5% 定点当たり 10.2 病院:開業医 1:60 増減 +1:-52														
内科Flu														
インフルエンザ総数 1 増減 -20 前週比 4.8% 定点当たり .1 小児科:内科 1:0 増減 -20:0														

総数61、前週の54.5%と半減です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比63.1%、定点当たり8と大幅減です。

以下は、すべて定点当たり1未満ですが、溶連菌4名、水痘3名が目立ちます。

残りは、咽頭結膜熱2名、伝染性紅斑、突発性発疹、マイコプラズマ1名ずつ報告、インフルエンザも、1名になりました。

対象外疾患ですが、hMPV1名報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比4.8%、小児科は1定点から、内科は0です。

小児科、A型1名のみ報告です。これだけの急減は珍しいです。

マスク、手洗い等の感染予防策の徹底が、こんな所に効いているのだと思います。

3/1小児科休日当番医は、来院数37名、胃腸炎11名、インフルエンザB1名、とのご報告をいただいています。

感染予防策の徹底、学校の休校で、患者数の急減が予想されます。